

36 列強の世界分割と条約改正

- (1) 軍事力などを背景として、列強が他の地域や国を支配する動きを何というか？
()
- (2) 列強が世界を分割する中、アフリカで独立を保った2か国を答えなさい。
() ()
- (3) 列強が世界を分割する中、東南アジアで独立を保った国を答えなさい。
()
- (4) 条約改正を進めるために外務卿の井上馨が始めた、欧米の習慣や風俗を取り入れようとする政策を何というか？
()
- (5) (4)の政策を象徴する建物で、舞踏会などが行われた官営の国際社交場を何というか？
()
- (6) 1886年、イギリス船が和歌山県沖で沈没した際、日本人乗客を見捨てるという事件が起きた。しかし、イギリスの領事裁判所が船長に軽い罰を与えただけであったため、不平等条約改正を求める世論が高まった。この事件を何というか？
()
- (7) 1894年、日本はイギリスとの間で条約を結び、領事裁判権の撤廃に成功した。この条約名を答えなさい。
()
- (8) (7)の条約を結んだ時の日本の外務大臣の名を答えなさい。
()
- (9) 関税自主権が完全に回復されたのはいつか？西暦で答えなさい。
()
- (10) 関税自主権が完全に回復された時の外務大臣の名を答えなさい。
()